



日ごろの訓練が大切

…自衛消防隊が合同訓練…

市消防本部と富士市防火協会では、さきごろ事業所自衛消防隊の合同訓練を行ないました。市内の会社や工場などでは独自の消防隊を組織していますが、訓練には47社から消防自動車8

台、可搬動力ポンプ6台と300人が参加しました。

訓練は、規律訓練をはじめ、消防自動車、可搬動力ポンプの機械操作、消火器の取扱指導などを行ないました。なお、参加者は万一の火災にあつたときに、被害を最少限に食い止めるには日ごろの訓練が大切と、ポンプ操作などに汗を流していました。